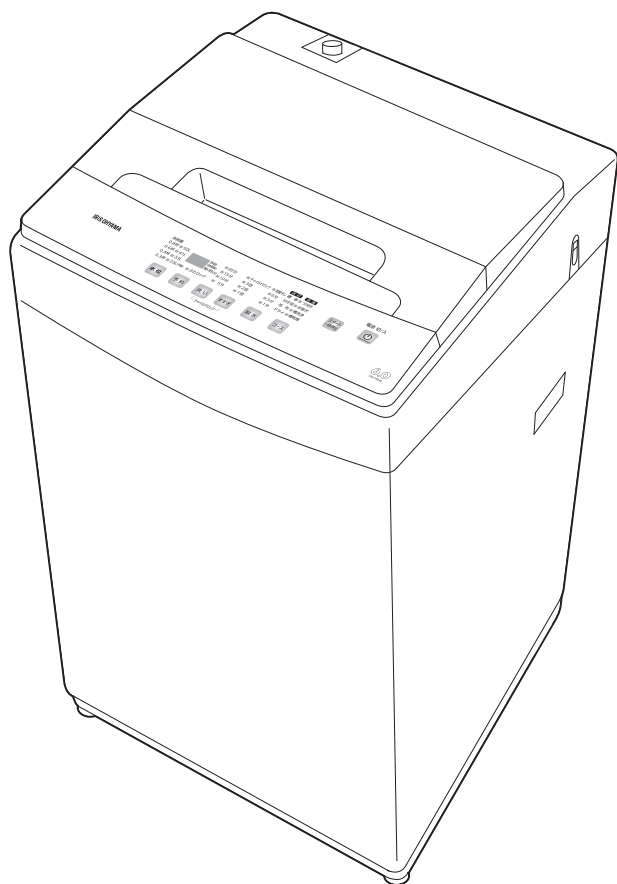


全自動洗濯機

IAW-T604E

取扱説明書



この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
ます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5
洗濯物について	7

取り扱いかた

洗濯前の準備	8
洗濯	
標準・すすぎ1回・つけおき・お急ぎコース	10
ドライコース	12
毛布コース	14
コースの設定を変更して洗濯する	16
タイマー予約洗濯	18
チャイルドロックモード	19
部屋干しモード	20
お手入れ	21
コース一覧	24

こんなときには

故障かな？と思ったら	25
仕様	30
長期使用製品について	31
保証とアフターサービス	31

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んで、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。
- 電源コードを傷つけない
- 電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 洗濯機を電源プラグに押しつけない
据え付け時は、洗濯機を電源プラグに押しつけないよう注意してください。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

据え付けについて



- 水まわり、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けない
- ベランダ・庭など風雨にさらされる場所に据え付けない
火災の原因になります。



アースを必ず接続

- アースを必ず取り付ける
感電・やけど・けがの原因になります。
- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
爆発・火災の原因になります。



接触禁止

- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
ゆるい回転でも、洗濯物が巻きついて大けがの原因になります。回転が完全に止まるまでは洗濯物や洗濯・脱水槽に絶対に触れないでください。



- ふたが破損したり、脱水中にふたを開けたときに脱水槽が停止しないときは、直ちに使用を中止する
事故の原因になります。お買い上げの販売店またはアイリスコールへ修理を依頼してください。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら、洗濯機やコンセントに触れない
感電のおそれがあります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



- 子供に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
- 近くに子供が乗りやすい台などを置かない
- 子供に使わせない
洗濯・脱水槽に落ちて、けがをしたりおぼれたりする原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中時々電源が切れる
- 触れるとピリピリ電気を感じる
- ➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 40℃以上のお湯を使用しない
- 給湯器につながらない
プラスチック部分が変形・破損し、感電や漏電、水もれの原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のものを入れない
火災の原因になります。



火気禁止

- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを入れたり近づけたりしない
火災の原因になります。



- 洗濯機の下に手や足などを入れない
回転部などに触れるとけがの原因になります。



- 上に乗ったり、寄りかかったりしない
- 重いものを載せない
転倒事故などの原因になります。



- 防水性のもの、水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない
洗濯物の飛び出しや脱水時の異常振動により、けが・家財の損傷・洗濯物の損傷・水もれなどの原因になります。
部屋干しモードも使用しないでください。
防水性のもの・水を通しにくいもの
雨合羽・サウナスーツ・ウェットスーツ・おむつカバー・寝袋・スキーウェア・自動車などのカバー・防水シート・玄関マット・バスマット

- 衣類を入れすぎない
運転中に衣類が洗濯・脱水槽から飛び出して、衣類が損傷したり、洗濯機の部品の破損の原因になります。

据え付けについて



- キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない
- 高いところに据え付けない
脱水時の振動で、転倒・落下・移動し、けがや周囲の家財の破損の原因になります。



- 確実に排水できる場所に据え付ける
水もれにより、周囲の家財の汚損や、火災・感電の原因になります。



- 給水ホースは確実に接続する
- 洗濯前に水栓を開け、給水ホース接続部から水がもれていないことを確認する
ねじなどがゆるんでいないか確認してください。ホースが外れると、水もれや事故の原因になります。

使用上の注意

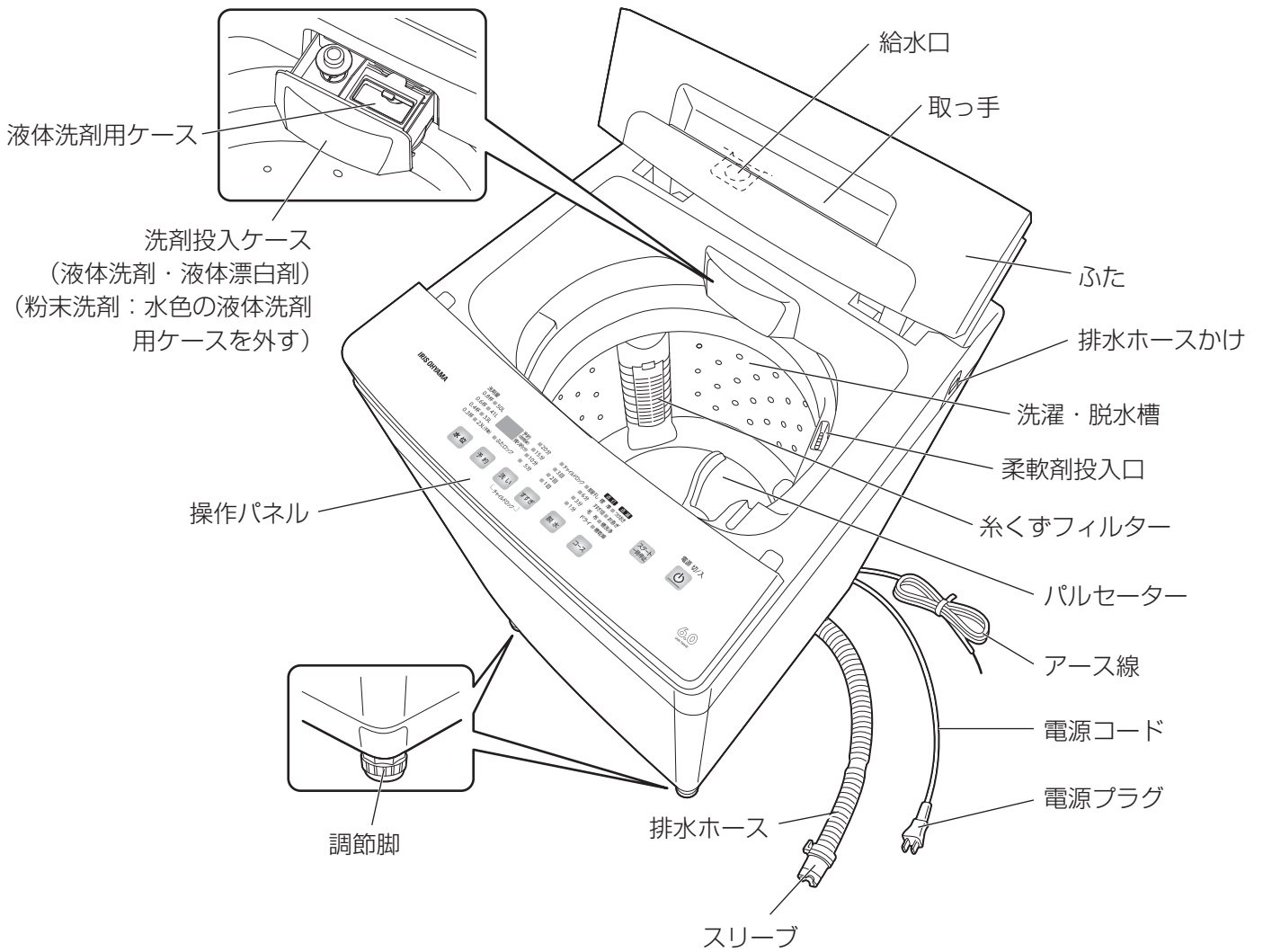
- 本体（特にふたや操作パネル）に洗剤や柔軟仕上げ剤が付いたときは、すぐにしぼったタオルなどで拭き取ってください。
印字のはがれやプラスチック部分の傷み、金属部の腐食などの原因になります。特に濃縮液体洗剤がプラスチック部分に付くと、プラスチックが割れることがあります。
- 洗剤は入れすぎないでください。
すすぎが不十分になったり、泡が飛んで周囲をぬらす原因になります。
- 洗濯物を入れすぎないでください。
洗濯物の傷み、洗濯機の破損・故障の原因になります。
- 使用後は万一の水もれを防止するために、水栓を閉めてください。
- ラジオやテレビの近くに据え付けしないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには据え付けしないでください。
- 洗濯機の上に磁気を帯びたものを載せないでください。
正常に動作しないことがあります。

- 洗濯開始後、洗い・すすぎ・脱水・コースについては水位の変更のみ可能です。

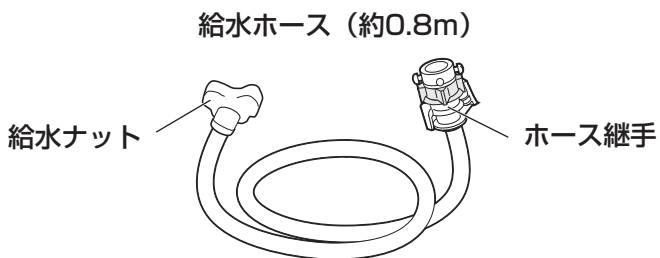
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 子供を含む、補助を必要とする方がこの機器を使用する場合は、安全管理を行う方の付き添いおよび指示のもとで行ってください。小さな子供やペットが洗濯槽に誤って落下および作動させないでください。

各部の名称



■付属品



各部の名称 つづき

■操作パネル

水位ランプ・ボタン

設定された水位を表示します。コースによっては、ボタンを押して水位を変更することができます。

洗いランプ・ボタン

コースを選んだ後でボタンを押すと、洗いの時間を変更することができます。

脱水ランプ・ボタン

コースを選んだ後でボタンを押すと、脱水時間を変更することができます。

時間表示部

残時間・予約時間・エラーコードを表示します。残時間が100分以上のときは99分表示となります。

チャイルドロックランプ

チャイルドロックモードを入にすると点灯します。

電源切/入ボタン

電源を入・切します。電源を入れて約10分間何もしないと、電源が切れます。

洗剤量

0.8杯 ■ 50L
0.6杯 ■ 41L
0.4杯 ■ 33L
0.3杯 ■ 23L(手動)

水位

予約
(時間後)
残り約(分)

予約

■ 20分
■ 15分
■ 10分
■ 5分

洗い

■ チャイルドロック
■ 3回
■ 2回
■ 1回

すすぎ

■ 部屋干し
■ 6分
■ 3分
■ 1分

脱水

点灯 点滅

標準 ■ つけおき
すすぎ1回 ■ お急ぎ
毛布 ■ 槽洗浄
ドライ ■ 槽乾燥

コース

■ ふたロック

…チャイルドロック…

電源 切/入



スタート
一時停止

23L(手動)ランプ

水位ボタンで選んだときのみ点灯します。

ふたロックランプ

ふたがロックされているときに点灯します。

コースランプ・ボタン

洗濯のコースを選びます。

予約ボタン

ボタンを押して洗濯終了までの時間を設定します。

すすぎランプ・ボタン

コースを選んだ後でボタンを押すと、すすぎの回数を変更することができます。

スタート/一時停止ボタン

洗濯を開始するとき、一時停止するときには押します。一時停止すると、ふたロックが解除されます。

洗濯物について

■洗濯できないもの

洗濯物の縮み・形くずれ・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

●以下の洗濯絵表示のあるもの



または



: 家庭での水洗いはできない、
または洗濯処理はできない



または



: 石油系ドライクリーニング

●取り扱い絵表示や素材表示のないもの

●皮革・毛皮・羽などが使われている製品

●和服・和装小物

●ネクタイ・スーツ・コート

●レーヨン・キュプラ及びそれらの混紡が使われている製品

●絹製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●強燃糸（強くよじった糸）を使用した製品（ウール・ちりめんなど）

●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

●くつ

●コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工をした製品

■脱水できないもの

脱水時の異常振動などにより、衣類の傷みや洗濯機の破損の原因になります。

●防水性製品

洗濯できる表示があっても洗わないでください。

●玄関マット・ラグマット・敷物

裏面にゴムの付いているもの、毛足の長いもの、厚手のもの

※ P3の項目も併せてご覧ください。

●カーペット

●座ぶとん・まくら・クッションなど

●ペットなどの毛が多量に付着したもの

●市販の洗濯補助具

洗濯ボール・ごみ取りフィルターなど

※ 厚手のタオル地の衣類や柔道着などは、うまく脱水できないことがあります。単独での洗濯はせず、複数枚または他の衣類と一緒に洗濯してください。

■部屋干しモードが使用できないもの

洗濯物の縮み・しわつき・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

●以下の取り扱い絵表示のあるもの



または



: ドライクリーニング



または

「弱くしぼる」
などの指示

: 弱くしぼるのがよい



または



: つり干しがよい



または

「しぼってはいけない」
などの指示

: しぼってはいけない

●ゴムやウレタンなどを使用した製品

●わたやウレタンの入ったマット・ふとん・ぬいぐるみなど

●ウールおよびウール混紡製品

●色落ち・色移りしやすいもの

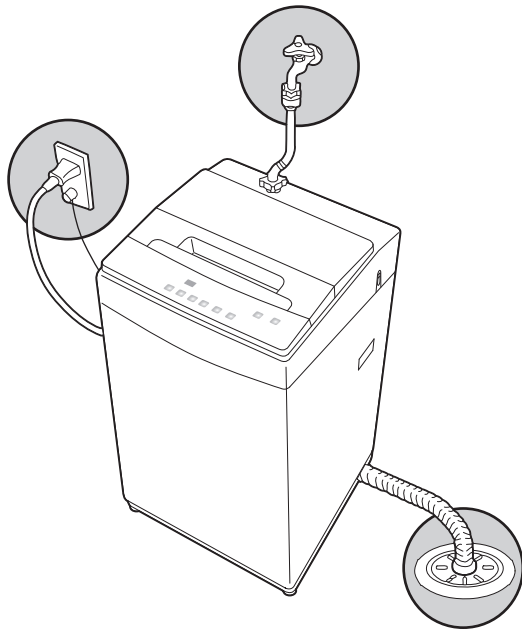
●しわが付きやすい製品

●その他、洗濯・脱水できない製品は、部屋干しモードも使用できません。

洗濯前の準備

1 据え付けの確認

初めて使用するときは、据え付け状態を確認してください。また、定期的に据え付け状態に異常がないか確認してください。



電源コード

- 電源プラグがコンセントの奥までしっかり差し込まれているか
- アースが接続されているか

排水ホース

- 確実に排水口に取り付けられているか
- 排水が止まらないように高さ10cm以内に収まっているか
- 排水ホースが調節脚などにはさまっていないか

給水ホース

- 水栓（蛇口）の接続は、付属の給水ホースを使用して、ホース継手で接続しているか
- 本体の接続は、給水ナットを最後まで確実に締めであるか
- 接続部分にゆるみやがたつきがないか
- 水栓（蛇口）にさびは発生していないか

※ 水栓は、ストッパー付きの水栓をおすすめします。（据付説明書参照）

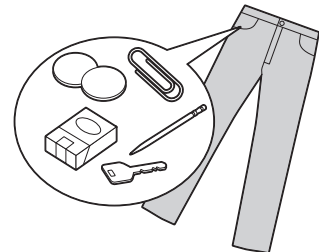
本体

- 水平に設置されているか
- がたつきはないか
- 排水ホースや給水ホース、水栓（蛇口）を圧迫していないか

2 洗濯物を確認する

ポケットの中のもの（硬貨・ねじ・ヘアピン・くぎ・つまようじ・砂など）は取り除く

- 洗濯物の傷みや排水経路のつまり・破れ、洗濯・脱水槽破損の原因になります。



ひもなどは結ぶ

ファスナーは閉める

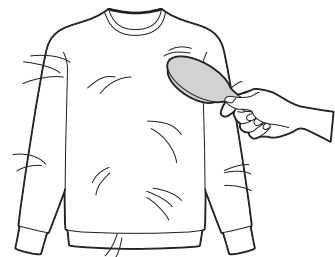
ボタンや面ファスナー（マジックテープ）はとめる

- 洗濯物がすれたり、からまったりして、傷む原因になります。



髪の毛・動物の毛・泥・砂などはブラシで落とす

- 排水経路がつまる原因になります。



起毛素材（コーデュロイなど）・毛玉のできやすいセーター・特殊印刷のあるTシャツなどは裏返す

- 摩擦やかくはんなどで表面が傷みやすい製品は、裏返すか洗濯用ネットに入れてください。



3 洗濯物を分ける

色落ちしやすいもの・濃い色のものと、白いもの・色の薄いものを分ける

- 色の濃いものは、洗濯物の目立たない部分を白いタオルなどに洗剤液を含ませて押しつけ、色落ちしないか確認してください。
- 色落ちするものは、色ごとに分けて洗ってください。

糸くずが出やすいものと、糸くずが目立つものを分ける

- タオルなどは糸くずが出やすいので分けて洗ってください。
- コーデュロイや色の濃いものなど糸くずが目立つものは、糸くずが出やすいものと分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物は市販の洗濯用ネットに入れる

- レースの付いた製品・フリルや飾りボタンの付いた製品・ストッキングやタイツなどは洗濯用ネットに入れて洗ってください。
- ワイヤー入りブラジャーは、市販のブラジャー専用洗濯用ネットに入れて洗ってください。
- くつ下などの軽い洗濯物は、脱水時に飛ばされて洗濯・脱水槽と本体のすき間に入り、故障の原因になることがあります。軽い洗濯物は洗濯用ネットに入れて洗ってください。

4 洗濯物を入れる

- 洗濯のコースによって、洗濯できる量が決まっています。次の表を目安に、最大量を超えないように入れてください。

コース	用途	洗濯できる量
標準	ふだんの洗濯	6.0kgまで
すすぎ1回	すすぎ1回用洗剤にすすめ	6.0kgまで
毛布	毛布の洗濯	2.0kgまで
ドライ	ウールなどの洗濯	1.5kgまで
つけおき	汚れの多いものの洗濯	3.0kgまで
お急ぎ	時間を短縮して洗濯	4.5kgまで

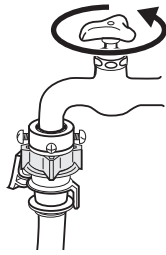
- ※素材によって重さが異なるので、慣れないうちは少なめに入れてください。
- ※汚れ落ちや脱水のしぼり具合を良くするために、少なめの量で洗濯をおすすめします。
- ※ひもなどが出ている場合は、できるだけ結んでください。洗濯・脱水槽から飛び出て、衣類の損傷や洗濯機の故障の原因になります。

衣類の重さ（目安）

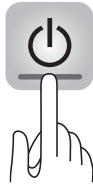
		
パジャマ上下 (綿) 約500g	スカート (混紡) 約400g	ワイシャツ (混紡) 約200g
		
アンダーシャツ (綿) 約130g	シーツ (綿) 約500g	バスタオル (綿) 約300g
		
タオル (綿) 約70g	ブリーフ (綿) 約50g	くつ下 (混紡) 約50g

- 重いものや水に浮きやすいものから先に入れてください。
- 水に浮きやすいものだけのときは、給水後一旦運転を停止して上から押さえ、洗剤液を十分にしみこませてください。
- 水に浮きやすい衣類は次のようなものです。
**表地や裏地が化繊100%のジャンパーなど
フリースなど化繊100%、または混紡の衣類**
- 洗濯用ネットに入れた洗濯物は、必ず他の洗濯物と一緒に洗濯・脱水してください。洗濯用ネットに入れた衣類だけだと衣類が1か所に固まるため、脱水時の振動が大きくなります。
- 洗濯用ネットに入れた洗濯物は先に入れてください。

- 1** 水栓を開け、電源切/入ボタンを押して電源を入れる



電源切/入



- 3** スタート/一時停止ボタンを押す（洗濯物の量検知）



水位を変更するとき

- ・水位ボタンで設定を変更してください。



- 2** コースを選ぶ

- ・初期設定は標準コースとなります。
- ・コースボタンを押すたびに、各ランプが点灯/点滅してコースが選択されます。

点灯 標準 ■	標準	通常はこのコースを選んでください。
点灯 すすぎ1回 ■	すすぎ1回	すすぎ1回にした節水のコースです。
点灯 毛布 ■	毛布 (14~15ページ)	毛布洗い用のコースです。
点灯 ドライ ■	ドライ (12~13ページ)	セーターなど、デリケートな衣類の洗濯に使用します。
点滅 つけおき ■	つけおき	標準コースの前に、つけ置きする行程を組み合わせたコースです。
点滅 お急ぎ ■	お急ぎ	短時間コースです。
点滅 槽洗浄 ■	槽洗浄 (22~23ページ)	お手入れで槽洗浄するときのコースです。
点滅 槽乾燥 ■	槽乾燥 (23ページ)	お手入れで槽乾燥するときのコースです。

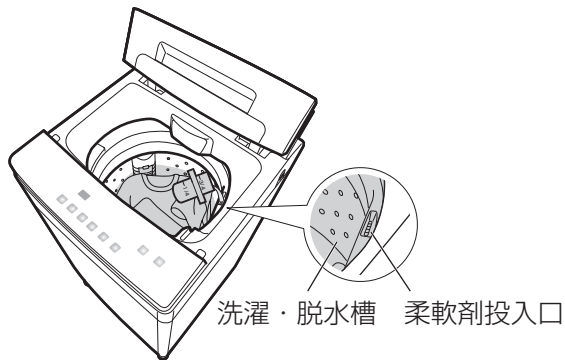
- 4** 表示にしたがって、洗濯用洗剤を洗剤ケースに、柔軟仕上げ剤を柔軟剤投入口にゆっくり入れる

洗濯用洗剤・柔軟仕上げ剤の入れかた


<p>粉末合成洗剤</p> <ul style="list-style-type: none"> 水色の液体洗剤用ケースを外してから、洗剤投入ケースの右側に入れてください。 ※粉末合成洗剤は入れすぎないでください。洗剤が固まって残ることがあります。  <p>液体洗剤用ケースを取り外す</p>	<p>液体洗剤・液体中性洗剤</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗剤投入口の右側に入れてください。給水に伴い水に溶けます。 	<p>粉石けん</p> <ul style="list-style-type: none"> あらかじめ洗剤を溶かした洗剤液を作って、給水が始まる前に洗濯・脱水槽に入れてください。約30℃のぬるま湯約5Lを用意し、かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。 洗濯物の量検知後、約1分間の待機時間内に、洗濯・脱水槽に入れてください。 
--	---	---

柔軟仕上げ剤

- 柔軟剤と表示された投入口にゆっくり入れてください。(柔軟剤は入れすぎないでください。先に流れてしまうことがあります。)
- ※種類によっては流れにくいものがあります。その場合は、同量の水で溶かしてから入れてください。
- ※少量の水と混ぜると固まるものがあります。柔軟仕上げ剤の説明にしがってください。
- ※柔軟剤投入口の位置は、洗濯・脱水槽の回転によって変わります。柔軟剤が入れにくいときは、洗濯・脱水槽を手で回してください。(右回転のみ) (スタート/一時停止ボタンを押した後は手で回さないでください。)
- ※脱水のときに洗濯物の片寄りを検知すると、給水して片寄りを修正します。このため柔軟剤の効きが弱くなる場合があります。



洗濯・脱水槽 柔軟剤投入口



注意

- スタート/一時停止ボタンを押した後は、洗濯・脱水槽に手を触れないでください。

・計量キャップ・計量スプーンが付いていないときは、以下の表を目安に入れてください。

水位	合成洗剤		粉石けん	柔軟仕上げ剤	
	粉末洗剤 (g) 液体洗剤 (mL)	液体中性洗剤		一般タイプ	濃縮タイプ
50L	約33g (mL)	約67mL	約60g	約33mL	約12mL
41L	約27g (mL)	約55mL	約49g	約27mL	約10mL
33L	約22g (mL)	約44mL	約40g	約22mL	約8mL
23L	約15g (mL)	約31mL	約28g	約15mL	約5mL

※お急ぎコースで洗濯するときは、洗剤の量を半分にしてください。

●洗剤は入れすぎないでください。入れすぎると泡が立ちすぎて、周囲にあふれたり、すすぎが不十分になったりします。

漂白剤の入れかた

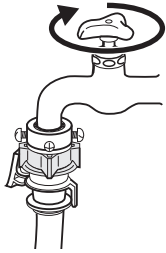
<p>粉末漂白剤</p> <ul style="list-style-type: none"> 給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽に入れます。(洗剤と同時に) 	<p>液体漂白剤</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗剤と同時に洗剤投入ケースの左側に入れてください。
---	---

※漂白剤の量は、漂白剤の説明にしがってください。

5 ふたを閉める

6 洗濯が終了したら洗濯物を取り出す

- 洗濯物はしわにならないよう早めに広げ、適切な方法で乾かしてください。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを外して掃除してください。(→P21)



■ ふたロックについて

- 運転中は、ふたロックがかかります。

ふたロックの解除

- 洗濯の途中でふたロックを解除するには、スタート／一時停止ボタンを押してください。ふたロックランプが消灯し、ふたロックが解除されます。



- 脱水の途中でスタート／一時停止ボタンを押したときは、洗濯・脱水槽が停止してから、安全のため約1分後にふたロックが解除されます。

1 洗濯物を確認する

- ドライコースで洗える洗濯物の量は、1.5kgまでです。
- 水位は41Lになり、他の設定は選べません。

※必ず表示を確認してください。

洗えるもの

または の表示があるもの

または の表示のあるもの

- ウール・アンゴラ・カシミアのセーター・カーディガンなど
- スラックス・スカート・学生服類
- ブラウス・シャツ・ランジェリー類

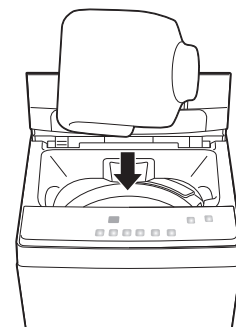
※上記でも洗えないものがあります。

洗えないもの

- 水につけると、形くずれ・縮み・風合いの低下を起こしやすいもの
- 皮革製品、または皮革・羽・毛皮などの飾りのあるもの
- シルク・レーヨン（ポリノジックを含む）・キュプラ及びその混紡品（裏地に使われているものでも洗わないでください。)
- スーツ・ジャケット・コート・ネクタイなど、形くずれしやすいもの
- コーティング・樹脂加工（接着剤を使用したもの）エンボス加工・しわ加工がほどこされたもの

2 洗濯物を入れる

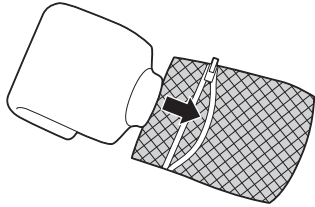
- 入れる前に、ごみや糸くずを取り除いてください。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、洗濯・脱水槽の底に平らに入れてください。



- デリケートな衣類は洗濯用ネットに入れてください。
- ネットに入れたセーターなどは、汚れている方を下にしてください。
- 洗濯用ネットを使用する場合は、他の衣類も入れてください。洗濯用ネットの衣類だけだと衣類が1か所に固まるため、脱水時の振動が大きくなります。

洗濯用ネットへの入れかた

- 1枚ずつ、目の粗い市販の洗濯用ネットに入れてください。
- 衣類は裏返して、えり・そでなど汚れたところが表に出るようにしてください。



6 スタート／一時停止ボタンを押し、ふたを閉める

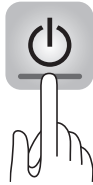
スタート
一時停止

注意

- スタート／一時停止ボタンを押した後は、洗濯・脱水槽に手を触れないでください。

3 水栓を開け、電源切／入ボタンを押して電源を入れる

電源 切/入



4 コースボタンでドライコースを選ぶ

点灯
ドライ ■

5 洗濯用洗剤・柔軟仕上げ剤を入れる

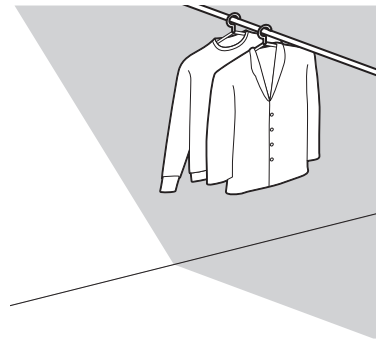
- ドライコースでは、洗濯用液体中性洗剤を使用してください。

- ドライコースでは、漂白剤は使用しないでください。



7 終了したら、洗濯物を取り出す

- 洗濯物は早めに取り出してしわをのばすように広げ、風通しのよい直射日光の当たらないところで乾かしてください。



- 洗濯物を取り出した後は水栓を閉じ、糸くずフィルターを外して掃除してください。(→P21)

1 洗濯物を確認する

- 毛布コースで洗える洗濯物の量は、2.0kgまでです。
- 水位は50Lになり、他の設定は選べません。
- 毛布を洗う場合は、1回の洗濯につき1枚のみ、重さ2.0kgまでにしてください。

洗えるもの

- ・毛布

 または  の表示があるもの

 または  の表示のあるもの

種類：マイヤー毛布、タフト毛布、綿毛布
 大きさ：シングルサイズ（140×200cm）まで
 重さ：2.0kg以下

- ・カーペットカバー
- ・ベッドパッド
- ・カーテン

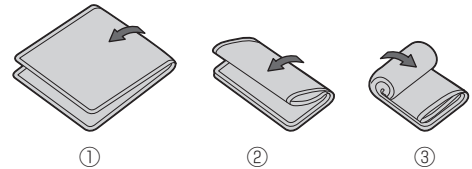
※洗える電気毛布は電気毛布の取扱説明書にしたがってください。

洗えないもの

- ・毛100%の毛布・カーペットカバー
- ・防水性のあるもの
- ・化繊以外の詰め物がされているふとんなど
- ・電気毛布・電気マット

2 洗濯物を折りたたむ

- ・折りたたむ前に、ごみや糸くずを取り除いてください。
- ・長い方を四つまたは八つに折り、短い方に巻いてください。毛布洗い用ネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さを低くするように折ってください。

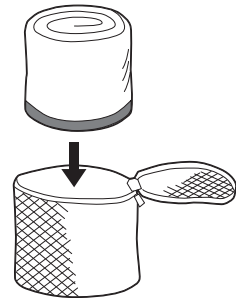


- ・マイヤー毛布以外はゆるめに巻いてください。
- ・次の洗濯物は、必ず毛布洗い用ネットに入れてください。

毛布

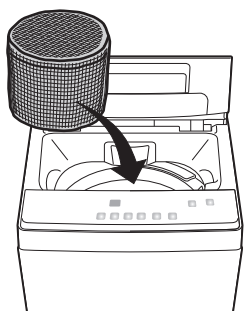
布の傷みが気になるもの

- ※毛布洗い用ネットに入れずに洗うと、洗濯物を傷めるおそれがあります。
- ※毛足の長いものや厚みのあるものなど、毛布洗い用ネットに入らないときは洗濯できません。
- ・縁のある方を下になるように毛布洗い用ネットに入れ、ファスナーを閉めてください。



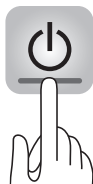
3 洗濯物を入れる

- ・ファスナーを上側にして入れてください。



4 水栓を開け、電源切/入ボタンを押して電源を入れる

電源 切/入



5 コースボタンで毛布コースを選ぶ

点灯
毛布



6 洗濯用洗剤、柔軟仕上げ剤を入れる

- 毛布コースでは、洗濯用液体中性洗剤を使用してください。

- ・毛布の洗濯には漂白剤は使用しないでください。



7 スタート/一時停止ボタンを押し、ふたを閉める

スタート
一時停止



注意

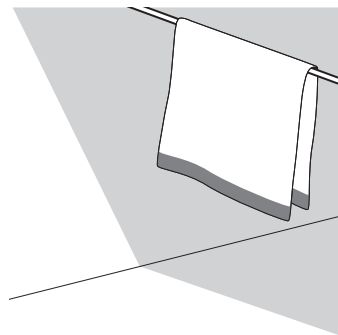
- スタート/一時停止ボタンを押した後は、洗濯・脱水槽に手を触れないでください。

8 終了したら、毛布を取り出す

- ・ファスナーを開けて、先に毛布だけを取り出してください。



- ・毛布洗い用ネットを取り出した後は、水栓を閉じ、糸くずフィルターを外して掃除してください。(→P21)
- ・風通しのよい、直射日光の当たらないところで乾かしてください。



洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を個別に設定して洗濯できる他、それぞれの行程単独での運転も可能です。

洗い+すすぎ+脱水	→■洗い・すすぎ・脱水を別々に設定して洗濯する
すすぎ+脱水	→■行程を省いて運転する
洗い+脱水	
洗い+すすぎ	→■洗いのみ運転する
洗いのみ	
すすぎのみ	→■すすぎのみ運転する
脱水のみ	→■脱水のみ運転する

■洗い・すすぎ・脱水を別々に設定して洗濯する

1 電源切/入ボタンを押して電源を入れる

※必要に応じて水栓を開けてください。

2 コースを選ぶ



3 洗濯物を入れる

- ・7～9ページを参考に、衣類やコースに応じて適切に入れてください。

4 洗い時間を設定する場合



- ・洗いの行程のみの場合は、最後に排水しません。

5 すすぎ回数を設定する場合



※ 洗い時間の設定前にすすぎを選択すると、洗いがなしになります。その場合は、再度洗いの時間を設定してください。

- ・脱水の行程がない場合は、最後に排水しません。

6 脱水時間を設定する場合



※ 洗い時間の設定前に脱水を選択すると、洗いとすすぎがなしになります。その場合は、再度洗い時間とすすぎ回数を設定してください。

※ すすぎ1回コースは、洗い時間の設定前に脱水を選択すると、すすぎがなしになり、すすぎ回数が設定できなくなります。その場合は一旦電源を切り、再度電源を入れて、洗いの時間を先に設定してください。

- ・次のコースを選んだときは、脱水は自動的に決まった時間に設定され、変更できません。

お急ぎ	槽洗浄	槽乾燥
脱水3分	脱水1分	脱水6分

7 必要に応じて部屋干しモードを追加する

- 部屋干しモードについては、20ページをご覧ください。

8 スタート／一時停止ボタンを押す

- 洗いの行程がない場合は、最初に排水→脱水から始まります。



- 洗いやすすぎを単独で設定すると、水位は自動的に50Lになります。水位を変更する場合は、水位ボタンで設定を変更してください。



- ※ 給水が進んでから水位を低く設定したときは、排水せずにすでに給水された水量で洗濯が始まります。

9 洗濯用洗剤・柔軟仕上げ剤を入れる (→P11参照)

10 ふたを閉める

11 洗濯が終了したら洗濯物を取り出す

- 洗濯物はしわにならないように早めに広げ、適切な方法で乾かしてください。
- 洗濯物を取り出した後は水栓を閉じ、糸くずフィルターを外して掃除してください。(→P21)

タイマー予約洗濯

洗濯の終了時間を予約して洗濯することができます。

1 水栓を開け、電源切/入ボタンを押して電源を入れる

2 コースを選ぶ
※ドライ・槽洗浄のコースでは、予約はできません。

3 洗濯物を入れる
・7～9ページを参考に、衣類やコースに応じて適切に入れてください。

4 予約ボタンで洗濯の終了時間を設定する
・予約ボタンを押すたびに、洗濯終了時間の表示が1～24（時間単位）に変わります。（予約ボタンを押す前は、洗濯の残り時間表示：分単位）
※つけおきコースは2～24に変わります。
※24の表示のときにさらに予約ボタンを押すと、予約なしのときの残り時間表示（分単位）に戻ります。さらに予約ボタンを押すと、再度洗濯終了時間の設定表示になります。



5 スタート/一時停止ボタンを押す



水位を変更するとき

- ・軽い洗濯物（化繊の衣類・シーツなど）を入れたときは、水位が低く設定されることがあります。また、ぬれた衣類を入れると、水位が高く設定されることがあります。このようなときは、水位ボタンで設定を変更してください。



6 表示にしたがって、洗剤投入ケースに洗濯用洗剤を、柔軟剤投入口に柔軟仕上げ剤を入れる

7 ふたを閉める

- ・ふたを閉めると、運転が開始されるまでの間、予約時間が点滅表示されます。
- ・予約ボタンを押すと、予約内容を確認できます。

予約を取り消すには

- ・電源切/入ボタンを押して、電源を切にしてください。

電源 切/入



予約を変更するには

- ・電源切/入ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れて設定し直してください。

運転開始時間になると

- ・予約した時間後に終わるように、設定された時間になると運転が開始されます。

8 洗濯が終了したら洗濯物を取り出す

- ・水栓を閉じ、糸くずフィルターを外して掃除してください。（→P21）
 - ・洗濯物はしわにならないように早めに広げ、適切な方法で乾かしてください。
- ※ 予約時間と実際の終了時間は、給水や排水などの条件により多少異なります。

チャイルドロックモード

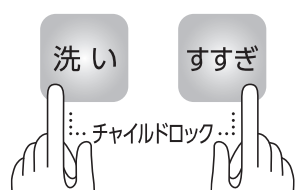
洗濯しているときに幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、チャイルドロックモードを入にすることができます。

チャイルドロックモードを入にすると、電源が入になっている間ふたロックが自動でかかります。

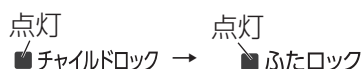
チャイルドロックモードを入／切するには

- 電源が入っていてふたが閉まっているときに、**洗いボタン**と**すすぎボタン**を同時に押し、チャイルドロックモードの入／切を切り替えることができます。

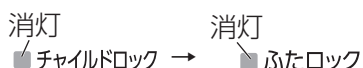
※チャイルドロックは、運転中でも入／切することができます。



- チャイルドロックモードが入になるとチャイルドロックランプが点灯し、数秒後にふたロックがかかります。



- チャイルドロックモードを切にするとチャイルドロックランプは消灯し、数秒後にふたロックが解除されます。



- 洗濯が終了し電源が切れると、ふたロックは解除されます。ふたを開けて洗濯物を取り出してください。



※チャイルドロックモードは、解除操作をしない限り、電源を切っても入のままです。

チャイルドロックが入のまま、ふたが開いた状態で電源を入れると、チャイルドロックランプが点灯し、「E」と「-」が交互に表示され、「ピー」と警告音が鳴ります。(洗濯・脱水槽に水が残っている場合は、排水します。)

この場合はふたを閉めてもエラーは消えないので、**電源切／入**ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れてからチャイルドロックモードを解除してください。

部屋干しモード

部屋干しモードは洗濯・脱水槽の回転で湿った空気を排出し、洗濯物の水分を飛ばします。

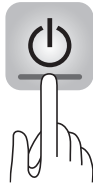
※ 部屋干しモードは温風乾燥ではありません。完全には乾かず風で乾燥させるため、部屋干しモード使用後の洗濯物は冷たく感じる場合があります。

※ 洗濯物の量が多いと、しわが付きやすくなります。しわの取れにくい衣類は部屋干しモードを使用しないでください。

※ フリースなどの軽い衣類は、槽外へ飛び出すことがあります。故障・破損の原因になるので、注意して扱ってください。

1 水栓を開け、電源 切/入ボタンを押して電源を入れる

電源 切/入



2 コースを選ぶ

- コースボタンを押すたびに、各ランプが点灯/点滅して選択されたコースを表示します。



● コースを選んだ後に脱水ボタンを押すと、洗いとすすぎはなしになります。再度洗い時間とすすぎ回数を選択してください。水位を変更したい場合は、水位ボタンで設定を変更してください。

※ ドライ・お急ぎ・槽洗浄・槽乾燥コースでは、部屋干しモードは使用できません。

※ 部屋干しモードだけの運転もできます。標準コースを選んで、洗いとすすぎをなしに設定してください。

3 洗濯物を入れる

- 7～9ページを参考に、衣類やコースに応じて適切に入れてください。

4 脱水ボタンを押して部屋干しを選ぶ

- 脱水ボタンを押すたびに、脱水時間が次のように変わります。



→ 1分 → 3分 → 6分(標準) → 6分+脱水
消灯(脱水行程なし) ←

- 部屋干しを選んだときは、脱水の6分も点灯します。

5 スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗濯が始まります。表示にしたがって、洗濯用洗剤・漂白剤・柔軟仕上げ剤を投入後、ふたを閉めてください。



※ 所要時間の合計が100分以上になったときは、残時間は99(分)と表示されます。99分以下になると、通常通り分単位で表示されます。

- 6分間の脱水の終了後、約60分、部屋干しモード運転します。

6 部屋干しモード運転が終了したら、洗濯物を取り出す

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。(→P21)
- 洗濯物はしわにならないように早めに広げ、適切な方法で乾かしてください。

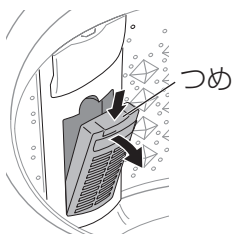
お手入れ

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

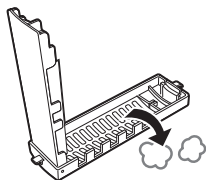
■糸くずフィルター

洗濯後毎回お手入れしてください。

- 1 フィルターケースのつめを押し下げて、手前に引いて取り出す

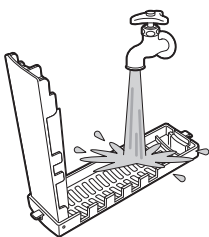


- 2 フィルターカバーを開け、糸くずを取り除く

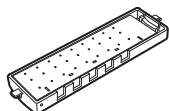


※糸くずのたまる量は衣類によって異なります。糸くずがたまっていなくても、衣類に汚れが付着していなければ問題ありません。

- 3 水洗いする



- 4 フィルターカバーをしっかりと閉じる



- 5 元どおりフィルターケースを取り付ける

・フィルターケースの上下を確認し、下端を差し込んで、上部をカチッと鳴るまで押し込んでください。



■本体外側

洗剤が付いたり、汚れているときはお手入れしてください。

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませたやわらかい布をよく絞って、汚れを拭き取る

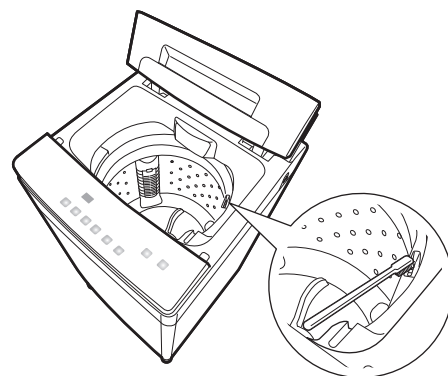
※汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



■柔軟剤投入口

汚れているときはお手入れしてください。

不要な歯ブラシなどでこすり、汚れを落とす



柔軟剤投入口

■洗濯・脱水槽（槽洗浄）



- 塩素系漂白剤は、酸性のものや液体と絶対に混ぜないでください。
- 塩素系漂白剤が洗濯・脱水槽に付着しないように、必ず給水しているときに使用してください。
- 塩素系漂白剤が壁や本体外側に付いたときは、速やかに拭き取り、しばらくの間、換気扇を回してください。

洗濯機内部がかび臭いときや、汚れが目立つとき、洗濯物に洗剤かすが付着するようなときは、槽洗浄を行ってください。

槽洗浄用クリーナーについて

- ・ 槽洗浄には市販の塩素系漂白剤を使用してください。
- ・ 汚れがひどいときは、市販の槽洗浄用クリーナー（塩素系）を使用してください。
- ・ 塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの分量については、塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの表示にしたがってください。
塩素系漂白剤は、表示がない場合は、約300mL使用してください。

1 水栓を開け、電源切/入ボタンを押して電源を入れる（ふたは開けたまま）

電源 切/入



2 コースボタンで槽洗浄を選ぶ

- ・ 水位は50Lになり、他の設定は選べません。



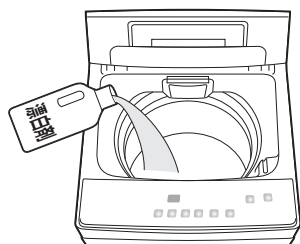
3 ふたを閉め、スタート/一時停止ボタンを押す



4 給水が終了した後に、スタート/一時停止ボタンを押し、ふたを開ける



- 5** 塩素系漂白剤または槽洗浄用クリーナーを、洗濯・脱水槽に入れる



- 6** ふたを閉め、スタート／一時停止ボタンを押す



- 7** 槽洗浄が終了し脱水が止まったら、ふたを開け、糸くずフィルターをお手入れする

※糸くずフィルターに、洗剤かすなどのごみがたまります。そのままにしておくと洗濯物にごみが付くことがあるので、必ずお手入れしてください。
※水栓を閉じてください。

■洗濯・脱水槽（槽乾燥）

洗濯・脱水槽とパルセーターが高速で回転し、洗濯・脱水槽を乾燥させます。

- 1** 電源切／入ボタンを押して電源を入れる

電源 切/入



- 2** コースボタンで槽乾燥を選ぶ

点滅
槽乾燥



- 3** スタート／一時停止ボタンを押し、ふたを閉める



※黒かびや洗剤かすは槽乾燥では取り除けません。槽洗浄を行ってください。

コース一覧

コース	ランプ	水位	つけおき	洗い	すすぎ	脱水	部屋干しモード	所要時間
標準	 点灯 標準	23~50L	-	15分	2回	6分	60分*1	45~55分*2
すすぎ1回	 点灯 すすぎ1回	23~50L	-	15分	1回	6分	60分*1	39~46分*2
毛布	 点灯 毛布	50L	-	15分	2回	6分	60分*1	55分*2
ドライ	 点灯 ドライ	41L	-	10分	2回	3分	-	43分
つけおき	 点滅 つけおき	23~50L	30分	15分	2回	6分	60分*1	75~85分*2
お急ぎ	 点滅 お急ぎ	23~50L	-	5分	1回	3分	-	22~28分
槽洗浄	 点滅 槽洗浄	50L	20分*3	3分*3	1回	1分	-	42分
槽乾燥	 点滅 槽乾燥	-	-	-	-	6分*4	-	16分

※ 洗い・脱水の時間、所要時間は目安です。

※ 洗い・すすぎ・脱水の時間は、それぞれのコースの標準設定です。洗い・すすぎ・脱水のボタンで変更できます。（コースによっては変更できないものもあります。）

※ つけおき中は、時々パルセーターが回転します。

※ 水位の23Lは、水位ボタンで選んだときのみ設定できます。

※ 所要時間は、給水（15L / 分で計算）・排水の時間が含まれます。

※1 部屋干しモードは脱水ボタンで部屋干しを選んだときのみ運転します。

※2 所要時間は部屋干しモードの時間を含みません。

※3 洗い20分が点灯しますが、内訳はつけおき20分・洗い3分です。

※4 脱水6分が点灯しますが、所要時間は16分（目安）です。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
洗濯がスタートしない	●電源が入っていない	●電源切/入ボタンを押して電源を入れてください。
	●ふたが開いたままになっている ●ふたがきちんと閉まっていない	●ふたをきちんと閉めてください。 ●ふたの下に異物をはさまっていないか確認してください。
	●タイマー洗濯予約になっている	●すぐに洗濯する場合は、一旦電源を切り、再度電源を入れて洗濯してください。
電源が入らない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
水もれする	●給水ホースが水栓と確実に接続されていない	●給水ホースを水栓と確実に接続してください。(→据付説明書)
	●ホース継手と水栓が合っていない	●ホース継手と水栓の形状が合っていないときは、ホースに付属している継手を水栓に取り付けてください。(→据付説明書)
	●給水ホース付属のホース継手が確実に水栓に取り付けられていない	●給水ホース付属のホース継手は、水栓に、すき間のないように確実に取り付け、しっかりねじを締めてください。(→据付説明書)
	●排水口がつまっている	●排水ホースを取り外し、排水口を掃除してから、再度洗濯機を設置し直してください。(→据付説明書)
	●排水ホースが排水口から外れている	●排水ホースを、排水口に正しく接続してください。(→据付説明書)
初めて使用したときに、排水ホースから水が出た	●出荷時の性能テストの水が残っていた	●異常ではありません。安心してご使用ください。
排水中にゴボゴボという音がする	●排水が空気と混ざる音がある	●異常ではありません。

故障かな？と思ったら つづき

状態	考えられる理由	処置
排水されない	● 排水ホースが排水口に接続されていない	● 排水ホースを、排水口に正しく接続してください。(→据付説明書)
	● 排水口が詰まっている	● 排水口を掃除してください。
	● 排水ホースが持ち上がっている	● 排水ホースが、床面から10cm以上持ち上がらないように引き回してください。
給水されない	● すずぎから始まる運転を選んだときは、最初に排水・脱水する	● 最初に給水する必要があるときは、洗いから始めるように設定してください。(→P16)
	● 水栓が開いていない	● 水栓を開けてください。
	● ふたが閉まっていない	● ふたを確実に閉めてください。
洗濯の途中で給水される	● 洗濯中に水位が下がると、自動的に不足分を給水する	● 故障ではありません。
	● すずぎ中は、給水しながら運転する	● すずぎ時は最初は少なめの水位で、給水しながら運転します。故障ではありません。
脱水の途中で給水される	● 洗濯物の片寄りを検知すると、一時停止して、給水して片寄りを修正する	● 異常ではありません。給水後再び脱水になります。片寄りが修正しきれないときは、ブザーが鳴って停止します。
ブザーが鳴って、脱水が途中で停止する	● 洗濯物が片寄っていて脱水できない	● 洗濯物の片寄りを検知すると、一時停止し給水して片寄りを修正しますが、修正しきれないときは停止します。ふたを開け、洗濯物の片寄りを手で直してください。(必ず、洗濯・脱水槽が完全に停止してから行ってください。)
洗濯物の量に水位が合っていない	● 軽い衣類、水にぬれて重くなった衣類などを洗濯した	● 洗濯の水位は最初のパルセーターの回転で検知します。軽い衣類や水にぬれて重くなった衣類などを洗濯するときは、 水位ボタン で水位を変更してください。(→P10)
洗濯物に糸くずが付く	● 前回の洗濯物の糸くずがたまっていた	● 洗濯後毎回糸くずフィルターをお手入れしてください。(→P21)
	● 色の濃い衣類などは糸くずが目立つ	● 市販の糸くず防止洗濯用ネットを使用してください。
洗濯物にごみが付く	● 洗濯・脱水槽が汚れている(洗剤かす・かびなど)	● 槽洗浄 を行ってください。槽洗浄した後は、糸くずフィルターをお手入れしてください。(→P21)

状態	考えられる理由	処置
洗濯物にしみが付く	● 柔軟仕上げ剤が部分的に付いて、しみになることがある	● 柔軟仕上げ剤は直接衣類にかけないで、柔軟剤投入口に入れてください。(→P11)
洗濯物が黄ばむ	● 断水などの後、鉄さびなどでにごった水を使用した	● 断水などの後は、水がきれいになるのを待って使用してください。 ● 白い洗濯物が黄ばんでしまったときは、市販の還元型漂白剤を使用してください。(色物・柄物には使用できません。)
洗濯物が傷む・毛羽立つ	● デリケートな洗濯物を標準コースで洗っている	● デリケートな洗濯物は、洗濯用ネットに入れる・ドライコースで洗濯するなどしてください。 ● 毛羽立ちやすい洗濯物は裏返して洗濯するなどしてください。
洗濯物に洗剤が付く	● 水温が低いと洗剤が溶けにくい	● 水温が低いときは、ふろの残り湯を使用するなどしてください。
	● 洗濯物が軽かったり、分厚かったりすると、水に浮いて、洗剤が残りやすくなる	● 軽いものや分厚いものは、下の方に沈めて洗濯してください。
	● 粉石けんを使用している	● 粉石けんは溶けにくいことがあります。別の容器に約30℃のぬるま湯を用意し、溶かしてから使用してください。(→P11)
色移りする	● 色落ちしやすいものを一緒に洗濯している	● 色落ちしやすいものは、色別にして洗濯してください。
汚れが落ちにくい	● 洗濯物を入れすぎている	● 洗濯物の量を適正に減らしてください。
	● 洗剤が少ない	● 洗濯用洗剤は、洗剤量のランプや、洗剤のパッケージの表記にしたがって、適正な量を入れてください。
	● 洗濯物の汚れが激しい	● 汚れの激しい洗濯物は、つけおきコースで洗ったり、洗いボタンで洗いの時間を長くしたりして洗濯してください。
	● 落ちにくい汚れが付いている	● 泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは、拭き取るなどの前処理をしてください。
洗濯物がごわごわする	● パイル地のタオルなどは、パイルが寝て、ごわつく	● 柔軟仕上げ剤を使用してください。

故障かな？と思ったら つづき

状態	考えられる理由	処置
洗濯物がにおう	●洗濯・脱水槽が汚れている（かびなど）	● 槽洗浄 を行ってください。（→P22～23）
	●洗濯物を生乾きのまま放置した	●洗濯物は、洗濯終了後できるだけ早く取り出し、適正な方法で乾かしてください。
	●においの付いたふろの残り湯などを使用した	●においのする入浴剤が入っていたり、残り湯が古くなってにおいが付いたりした場合は、使用しないでください。
部屋干しモード運転したのに乾きが悪い	● 部屋干しモード は温風を使用しないため、室温や湿度によって乾きに差が出る	●乾きが足りないときは、洗いとすすぎをなしにして、 脱水6分+部屋干しモード だけの追加運転をしてください。
音が大きい 振動する	●電源コード・給水ホース・排水ホースなどが、洗濯機本体に当たっている	●電源コード・給水ホース・排水ホース、または本体の位置を調整して当たらないようにしてください。
	●金属の小物などと一緒に洗濯している	●金属の小物などは、ポケットなどから取り出して洗濯してください。
	●ファスナーやボタンなどが洗濯・脱水槽の内側に当たっている	●ファスナーやボタンは閉じて洗濯してください。 ●ファスナーやボタンなどがおもて側に出ている衣類は、裏返しにして洗濯してください。
	●設置が悪く、がたついている	●水平で安定した場所に据え付けし直してください。
	●洗濯物が片寄っている	●洗濯物が片寄っていると、脱水時振動が大きくなります。 スタート/一時停止 ボタンを押して一時停止させ、ふたを開けて洗濯物の片寄りを直してください。
洗濯が止まる エラー表示： F2 F3 F5 E9-5	●故障している	● 電源切/入 ボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜いて、アイリスコールへご連絡ください。
洗濯が止まる エラー表示：[1]	●排水ホースが正しく取り付けられていない	●排水ホースの取り付け状態を確認してください。確認後、ふたを開閉して、再度 スタート/一時停止 ボタンを押してください。
	●排水ホースがつかまっている	●排水ホースを点検して、つまっているものを取り除いてください。取り除ききれないときは、アイリスコールへご相談ください。

状態	考えられる理由	処置
洗濯が止まる エラー表示： [2 -1]	●ふたが閉まっていない	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたをきちんと閉めてください。 ●ふたに異物をはさまっていたら、取り除いてください。 ●チャイルドロックが入になっている場合は、チャイルドロックモードを解除してください。(→P19)
洗濯が止まる エラー表示： [2 -3]	●ふたロックがかからない	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたロック部に異物をはさまっている場合は、取り除いてください。 ●ふたがきちんと閉まってない場合は閉めてください。
洗濯が止まる エラー表示：[3]	●洗濯物が片寄っていて脱水ができない	●ふたを開け、洗濯物の片寄りを直してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の量が多い ●洗濯用ネットに大量の洗濯物を詰め込んで洗濯している ●大きな洗濯物を洗濯している 	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯用ネットに入れる洗濯物は小分けにしてください。 ●大きな洗濯物は毛布コースで、記載を守って洗ってください。(→P14)
	●洗濯用ネットに入れた洗濯物が洗濯物の上の方にあるので、動作が不安定になる	●洗濯用ネットに入れた洗濯物は洗濯物の下の方に入れ直してください。
	●設置が悪くがたついている	●水平で安定した場所に据え付けし直してください。
洗濯が止まる エラー表示：[5]	●水栓が開けられていない	●水栓を開いてください。
	●水道が凍結したり断水したりしている	●水道が復旧するまで使用を停止してください。
	●給水口にごみがつまっている	●据付専門業者またはアイリスコールへご連絡ください。

記載以外のエラー表示が出た場合は
お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。




警告

●自分で分解・修理・改造
しないでください。

仕様

種類	全自動電気洗濯機	
定格電圧	AC100V	
定格電源周波数	50Hz	60Hz
定格消費電力	255W	300W
標準洗濯容量	6.0kg	
標準脱水容量	6.0kg	
標準使用水量	132L	
標準水量	50L	
防水レベル	IPX4	
外形寸法	幅555×奥行525×高さ920mm	
質量	31kg	

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

 <p>愛情点検</p>	<p>長年ご使用の洗濯機の点検を！</p>	
	<p>こんな症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする ● 本体に触れるとピリピリ電気を感じる ● 運転中に異常な振動がある ● 洗濯・脱水槽がなかなか止まらない ● 電源を入れても動かないことがある ● 本体やホースから水もれする ● 洗濯機がガタつく

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ず販売店に点検を依頼してください。

ご使用中止

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

■設計上の標準使用期間

JIS基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。無料修理を行う保証期間とは異なります。

標準的な使用条件（JIS基準に基づく）

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50 / 60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧	0.03 ~ 0.8MPa
	給湯・給水温度	20±15℃
想定時間	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年



注意

製品の劣化や故障は様々な要因に影響されます。上記の標準的な使用期間に満たない場合でも、異常が見られたときには直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

※ 標準的な使用条件を超えて使用した場合に、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■電源コードが破損した場合

直ちに使用を中止し、アイリスコールにご連絡ください。電源コードの交換は事故等防止の為、メーカーおよび代理店、または同等の有資格者によって行わなければならないと法律により定められています。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ (通話料無料)

アイリスコール 0800-919-0770

平日・土・日・祝日 9:00～17:00

(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



**スムーズにご相談
いただくために**

お問い合わせの前に製品の型番をお調べいただき、
取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモをご用意をお願いします。